

## 1 目的

バイオメカニクスの原理原則および介助者自身の身体の使い方、対象者との関わりを学び、実技演習を通して、介助する側・される側の両者にとって負担の少ない安全・安楽な移動・移乗介助を意識して行えるようにする。

## 2 目標

### [基礎編]

- ① バイオメカニクスの基礎を知る。(重心・支持基礎面・力)
- ② 体験を交えて姿勢特性の理解を深めることができる。(背臥位・座位・立位)
- ③ 体験を交えて動作特性の理解を深めることができる。(寝返る・起き上がる・立ち上がる)
- ④ 体験を交え、介助する側・される側、両者に負担の少ない介助方法とはどのような方法かわかる。

### [実践編]

- ① 介助を行ううえでのコミュニケーションの目的と手段がわかる。
- ② 演習を通して、介助者と対象者の各々の身体の動きを知り、介助者自身の身体の使い方がわかる。
- ③ 演習を通して、介助する側・される側、両者に負担の少ない移動・移乗の介助方法とはどのような方法かわかる。
- ④ グループワークを通して、日頃の移動・移乗介助についての業務課題を共有し、解決の糸口を考えることができる。

## 3 日時

研修		日時
1	1日目 [基礎編]	9月28日(月) 8:55～16:30
	2日目 [実践編]	10月22日(木) 9:00～16:30
2	1日目 [基礎編]	9月29日(火) 8:55～16:30
	2日目 [実践編]	10月23日(金) 9:00～16:30

※研修1、研修2は同じ内容です

※研修1、研修2ともに、[基礎編]、[実践編] 2日間セットの研修となります

## 4 募集人員

各回 25名

## 5 開催方法

対面開催

## 6 応募資格

保健・医療・福祉業務に従事する者（看護補助者を含む）または看護・介護教育に従事する者

## 7 会場

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 横浜（二俣川）キャンパス

横浜市旭区中尾 1－5－1

## 8 申込方法及び申込期間

### （１） 申込方法

個人でのお申し込みとなります。

実践教育センターホームページ（ <https://www.kuhs.ac.jp/jissen/> ）教育研修「神奈川県らくらく介護研修」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力のうえお申し込みください。

※センターからの返信メールが受信できる設定にしておいてください。

※申込み後、リターンメールが届いていることをご確認ください。

### （２） 申込期間

令和8年6月16日（火）8：30～令和8年7月15日（水）17：00

※募集人数が定員に達した場合、申込期間中に募集を終了する場合があります。

### （３） 受講決定

受講の可否は申込者全員に、8月上旬までにフォームメールに登録されたメールアドレス宛に通知します。

その際に、受講費の納入方法をお知らせします。

なお、申込者が募集人員を超過した場合は、申込者が入力したフォームメールの内容に基づき選考します。以下の選考基準に基づき、申し込み順に選考し決定します。

① 神奈川県内在住又は在勤者

② 同一所属からの複数申込の場合は、各回2名までとします。

## 9 受講費

4,000 円（税込）

※納入された受講費は返還いたしません。

## 10 受講証明書の発行

受講証明書の発行はありません。

## 11 その他

・実技を伴う研修です。動きやすい服装でご参加ください。

・マスクの着用は任意ですが、演習中は不織布マスクの着用をお願いします。

- ・講義資料は当日配付いたします。
- ・講義資料は、研修受講者の活用のみとし、コピー等や他者への譲渡をしないでください。
- ・気象や災害、大規模な交通機関の不通等により、研修が中止となることがあります。
- ・全体にかかる連絡事項（気象や災害、大規模な交通機関の不通等に係る連絡事項）は当ホームページにてお知らせする場合があります。また研修毎の事務連絡は研修アドレス（kensyu-08.j@kuhs.ac.jp）からメールにてお知らせします。
- ・当センターは寒暖への細やかな対応ができません。お手数ですがご自身で衣類等の工夫をするなど調整をお願いします。
- ・近くに店舗がないため、昼食はご持参ください。

## 【会場アクセス】

### 《交通手段》

相模鉄道線「二俣川駅」下車

徒歩約18分

バスをご利用の際は、二俣川駅北口バス乗り場①より「運転免許センター循環・二俣川駅北口ゆき」に乗り、中尾町バス停で下車してください。



### 問合せ先

神奈川県立保健福祉大学  
 実践教育センター 実践教育部  
 神奈川らくらく介護研修 担当  
 TEL 045-366-5891（直通）  
 kensyu-08.j@kuhs.ac.jp

## &lt;プログラム&gt;

	時間	内容	講師
1 日 目	8:55～ 9:00	オリエンテーション	
	9:00～16:30	[基礎編] 「バイオメカニクスに基づいた 介助する側・される側両者に負担の少ない介助方法」 1 講義 2 実技演習 3 質疑応答	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 准教授 島津 尚子
2 日 目	9:00～16:30	[実践編] 「理学療法士と学ぶ移動・移乗介助技術」 1 講義 2 実技演習 3 グループワーク 移動・移乗介助についての困難事例を持ち寄り、 学んだ技術をどう活かせるか検討する。 4 質疑応答	神奈川リハビリテーション病院 理学療法科 統括科長 平田 学

※研修1・研修2はいずれも、[基礎編]・[実践編]の2日間セットの研修です

※実技演習では、介助する側・介助される側の両方を体験します

グループ編成は体格や身体条件の違いを踏まえた学びを深めるため、男女混合となる場合があります